

2021年7月19日

各位

スペラファーマ株式会社

**新型コロナウイルス感染症治療薬 OBP-2011 の  
治験薬製剤の GMP 製造に関するお知らせ**

スペラファーマ株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：池本朋己、以下、「当社」）は、このたび、オンコリスバイオフィーマ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：浦田 泰生、以下、「オンコリスバイオフィーマ」）が現在開発中の新型コロナウイルス感染症治療薬 OBP-2011 について、治験薬製剤の GMP 製造を受託することを基本合意しましたので、お知らせいたします。

OBP-2011 は、新型コロナウイルス感染症のウイルス増殖を抑制する経口投与が可能な治療薬として開発が進められています。既に OBP-2011 原薬の製造は、当社の子会社のスペラネクサス株式会社（旧：岩城製薬株式会社）が受託（2021年3月22日、オンコリスバイオフィーマ公表）していますが、今回、当社は臨床試験において経口投与するための治験薬製剤の GMP 製造を受託し、2022年第1四半期までに納品完了することを目標としています。

既に新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が日本を含む各国で開始されていますが、パンデミック対策にはワクチンに加え、感染初期にも簡便に投与できるような治療薬の必要性が高まっています。当社を含むアステナグループでは、オンコリスバイオフィーマの新型コロナウイルス感染症治療薬の開発に貢献してまいります。

(1)	名 称	オンコリスバイオフィーマ株式会社
(2)	所 在 地	東京都港区虎ノ門4-1-28
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 浦田 泰生
(4)	事 業 内 容	腫瘍殺傷ウイルスの研究・開発・製造・販売・輸出入 医薬品及び癌検査薬の研究・開発・製造・販売・輸出入
(5)	資 本 金	74億36百万円（2020年12月31日現在）
(6)	設 立 年 月 日	2004年3月18日
(7)	会社ホームページ	<a href="https://www.oncolys.com">https://www.oncolys.com</a>

以上